



学校だより

笑顔あふれる学校を目指して

第5号 令和3年9月8日
小金井市立小金井第一中学校
小金井市桜町2-3-15
TEL 042-383-1161
FAX 042-382-0401

ホームページ <http://www.koganei.ed.jp/~kogani1js/>

オリンピック・パラリンピックからの学び

校長 山中 栄治



新型コロナウイルスの影響で1年延期されていた東京オリンピック・パラリンピックが終わりました。世界中で新型コロナウイルスとの戦いが続く中で、国立競技場に聖火が灯され、今までのオリンピックとは違う「無観客」「マスクの着用」「バブルという行動制限」など大きく様変わりした形での開催となりました。参加した選手たちは、オリンピックという舞台に立ち、力の限り戦い、自らの限界に挑み、仲間たちと力を合わせ、支え応援してくれた人たちの思いに応えるために、複雑な思いを抱きながらこのオリンピックに臨んだと思います。日本はオリンピックとパラリンピックで109個（58・51）のメダルを獲得しました。メダル獲得に賭けた日本選手の競技や演技の凄さに驚かされるとともに苦境をはね返す日本選手の劇的な逆転勝利に鳥肌が立つような感動もありました。

今回の東京オリンピックは、若者に人気の新しい競技や種目が採り入れられたことで、日本勢の活躍の一助になっています。多くの新競技が採用された背景には、深刻になっている若者のスポーツ離れがあります。IOC（国際オリンピック委員会）は、競技場ではないストリートなどでスポーツを楽しんでいる若者が、五輪の舞台で国を代表してメダルを取ることで、少しでも若者の間にスポーツに対する興味が湧いてくれればという思いがあるそうです。スケートボードやサーフィンなどの新競技に参加している選手の表情は、種目によってメダル獲得の重圧の中で競技に参加する選手とは違い、伸び伸びと楽しみながら競技に参加しているように感じました。さらに、パラリンピック2日目、14歳の選手が競泳100m背泳ぎで銀メダルを獲得しました。予選では、「緊張を体で感じたのは初めて」、決勝では「開き直ったら自分の泳ぎができた」と振り返っていました。「日本選手は大舞台で勝負弱い」と言われ、あっさりと負けてしまう印象をもっていました。私自身の学生時代の「根性」で勝負していた時とは違う、とても新鮮な印象を感じました。

今回のオリンピック・パラリンピックを通して、多くのことを学びました。オリンピックの成果は、選手だけでなくそこに関わる監督やコーチ、スタッフ、ボランティアの人たちが、それぞれの役割に力を発揮したことで、大きな成果が得られたのだと思います。安全・安心な学校環境を構築するためには、学校でも目標達成のために、全体の目標とそれぞれの役割をきちんと共通理解し、進捗状況を把握して改善を加えながら進める必要があります。そのためには、校長のリーダーシップの下で、果たすべき役割をしっかりと自覚して力を発揮する必要があり、組織的に対応することの大切さをこのオリンピックを通して再確認することができました。

この学びを生かし、障害の有無や性別に関わらず、一人一人が活躍できる、何か新しい行動を起こしていきたいと思います。みんなで力を合わせることで1+1=2、3、4にもなり、さらに保護者や地域がかわればその数字は増えていきます。生徒のみなさんにも何か一つオリンピック・パラリンピックから学んだことを、学校生活や家庭生活の中で、新しい行動として起こしてくれることを期待します。



緊急事態宣言下の教育活動について

感染対策を徹底させながら教育活動を進めていきます。

- ① 学級を越えた教育活動：習熟度別授業、委員会、すべての部活動などを中止とします。
- ② 学校公開・セーフティ教室(9月25日)：保護者の方の参観を中止し、土曜日授業を行います。
- ③ 宿泊行事：2年山の移動教室、3年修学旅行は中止。
- ④ マスク（不織布、ウレタン、布など）の着用（感染防止のために、飛沫の飛散を最も防ぐといわれる不織布マスクの着用を推奨します）と手指消毒の徹底、身体的距離の確保(ソーシャルディスタンス)など。



3年生のみなさん お疲れさまでした!



ほとんどの部活で、3年生が引退しました。今年度も思うように活動できないことが多く、不完全燃焼が続いたことと思います。そのような中でも、一中生は精一杯活動し、たくさんの実績を残しています。

3年生は今後自分の進路に向けての活動が本格化します。その3年生に向けて、各顧問の先生方からメッセージをもらいました。また、文化部については現在の活動の様子をききました。

3年生のみなさん、2年間お疲れさまでした。1, 2年生は、先輩方が守った伝統をしっかり引き継いでください。

運動部

テニス部

東京都ジュニアチームテニスチャンピオンシップ
小中学生の部 女子 第4位

顧問から

今年の3年生は、十分な練習ができないまま、都総体が始まりました。そんな状態で、男子は7位(6位までが関東大会進出)、女子は2回戦進出とやれるだけのことはやりました。
3年生ありがとう!

野球部

東京都少年新人軟式野球大会10ブロック予選 準優勝

顧問から

2年と3ヶ月、お疲れ様でした。応援して下さった全ての人に感謝を忘れずに。コロナ禍でも最後まで懸命に闘うことができました。ありがとう。

卓球部

北多摩西地区近隣卓球大会
団体戦 準優勝 小金井一中A 個人戦 準優勝
第3位 小金井一中B

顧問から

3年生全員で最後まで部活に取り組み立派でした。次は自分の進路決定に気持ちを切り替え、頑張ってください。

サッカー部

夏休み市内交流戦
対 緑中 ○ 4-1 対 二中 ○ 4-0
対 南中 ○ 2-1 対 東中 ○ 8-1

顧問から

少ない人数で最後までお疲れさま...。
今後は自分自身との戦いです。応援してます。

陸上部

顧問から

夏休み中5回しか活動がなかったが、みんなよくやっていました。

男子バレーボール部

顧問から

部活での経験を受験や今後の人生に活かして行ってください。

女子バスケットボール部

顧問から

3年生、お疲れ様でした。引退までいろいろな意味で辛い日々だったと思います。でも最後の大会では、3年生の「強さ」を改めて感じました。新たな目標に向かってがんばれ!!

ソフトテニス部

小金井ソフトテニス選手権(中学生の部)
3位 ペア

顧問から

3年生、これまでソフトテニス部を支えてくれてありがとう! またいつでも顔を出してください。待ってまーす!

文化部



吹奏楽部

- 活動内容…第61回東京都中学校吹奏楽コンクール B組 銀賞
- 生徒の様子…夏、全力で頑張りました。
- 顧問から…高校生活を楽しむために、今できることをしっかりと！

合唱部

- 活動内容…国分寺第三中学校の生徒さんと共に、NHK 全国学校音楽コンクールに向けて練習を重ねています。
- 生徒の様子…皆のびのびと楽しそうに歌っています。
- 顧問から…コロナでなかなか思うように活動できませんが、本番まで残りわずか、1回1回の練習を大切に楽しく歌いましょう。

美術部

- 顧問から
コロナ感染症対策のため、なかなか全員そろって活動することができなく残念でしたが、運動会スローガン制作の時は、一緒に活動している1・2年生にアドバイスをしたりして立派でした。受験が終わったら、またたくさん絵を描いて楽しんでください。

ハンドクラフト部

- 活動内容…夏休みハンドクラフトフェスティバル（三層のカラーキャンドルづくり）
- 生徒の様子…自分たちで色を決め、手際よく活動を進められました。
- 顧問から…2人のおかげで、ものづくりを楽しみながら、部員が楽しく交流できるハンクラになりました。今度は受験に向かって頑張れ！

SST部（1組）

- 活動内容…ソーシャルスキルトレーニングとして、コミュニケーションの方法や人との接し方などを、ゲーム等を通して学ぶ活動。
- 生徒の様子…みんな、楽しく活動をしています。
- 顧問から…あと残り数ヶ月ですが、しっかりとSSTを身につけてください。

運動・文化部（G組）

- 活動内容…2学期からはふじがね祭に向けて、合奏の練習をします。
- 生徒の様子…それぞれ自分の楽器を演奏しながらも、みんなと合わせることに苦戦しています。それでもみんな一生懸命に取り組んでいます。
- 顧問から…部活の時はとても楽しそうで、こちらも楽しくなりました。これからもがんばって！！

交通安全教室 7月15日(木)

スタントマンが自転車による交通事故を再現し、その様子を目の前で見て、衝突の音をじかに聞きました。残念ながら開始直前に大雨に見舞われ、会場が校庭から体育館に変更されたので直接参加は3年生、1組、G組のみ、1、2年生は教室で映像を見ながらの参加になりました。



講演では、つついスマホを操作しながら、傘を差しながら、友達同士で話しながら自転車に乗るととても危険、とんでもない事故が起こるといった話を聞きました。被害者にも加害者にもなり得るといった話は、とても身近でした。改めて、自分の自転車に乗る時の姿勢を考えるよい機会になりました。

始業式 8月25日(水)

非常事態宣言発令中のため、2学期の始業式は、全校放送で行われました。校長先生の講話、生活指導主任の中村先生の話のみ、全クラス整然と放送に聞き入っていました。その後は、クラスで担任の話、健康観察、宿題の提出等を行い、2学期初日が終わりました。長い休みを終えて、一回り大人になった顔がたくさんありました。今学期も、元気にいきましょう。



吉田選手からのお礼の手紙

本校卒業生の吉田健人選手に、寄せ書きを送ったお礼のメッセージと写真が届きました。吉田先輩は、一中の誇りです。私たちに勇気を与えてくださり、ありがとうございました。



フェンシング東京オリンピック代表の吉田健人です。出場に際しましては、たくさんのお祝いやお言葉ありがとうございました。目標のメダル獲得には届きませんでしたが、貴重な経験をする事ができました。また、本町小や一中からの寄せ書きからたくさんの力を貰うことができました。寄せ書きを持った写真を添付致しますので、お手数おかけしますが、各校にお渡し致しますよう、よろしくお願い致します。
(写真は職員室の廊下に貼ってあります。)

体罰根絶に向けて

本校では、今年度の職員の体罰根絶スローガンを「忘れるな 生徒の気持ちと心の指導」に決めました。これからも体罰ゼロ宣言を推進し、安心・安全な学校にしていきます。

